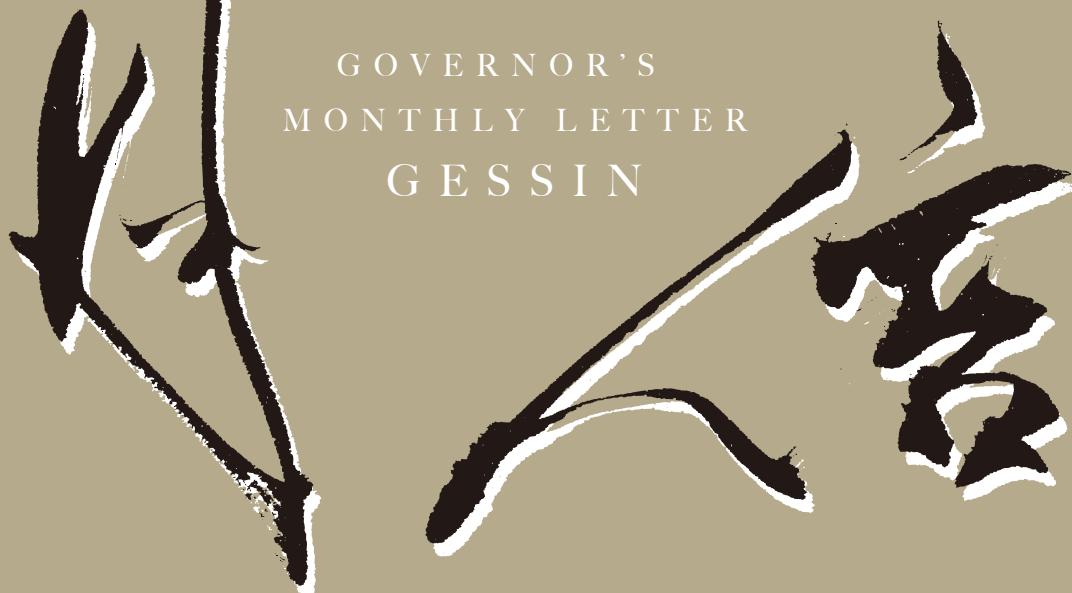




絵:上田健太 UEDA, Kenta

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
GESSIN



〈2025-26年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

少しの成長から始まります

国際ロータリー第2700地区ガバナー 濱野良彦 (福岡東南RC)

December 2025
12月号
No.7

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 RI会長メッセージ



「疾病予防と治療月間に寄せて」

2025-26年度

第2700地区 ガバナー

濱野 良彦 (福岡東南RC)

疾病予防と治療月間とは？

病気になれば医療機関を受診するのが当たり前の日本と違って、通常の医療を受けられない人は世界には4億人いますが、質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると考えるのがロータリアンの行動指針です。世界で数百万人が病気に苦しみ、貧困を強いられています。私たちロータリアンが疾病の予防とその疾患の治療に力を注ぐのは、このためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、またこれを実施するための研修施設を運営したり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリアンに、人々がより良い医療を利用できるよう支援することを呼びかける月間です。

いま、世界のロータリアンは！

様々な多くの疾患と取り組んでいるロータリアンは、マラリア、HIV/エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど世界中で人々を苦しめる病気の予防と治療や患者の生活支援に係っているのです。ですから、各地のロータリクラブには素晴らしいボランティア精神の権化といわれるような「会員力」の財産が豊富にあるのです。専門的な知識や経験を生かしてクラブがプロジェクトを計画・実施するのをサポートすることで、ロータリーの戦略的優先事項の一つである「より大きなインパクトをもたらす」ことを実践しています。

例を挙げると

病気の予防は文化的な先進国の社会理念でもあります。命に係わる疾病の蔓延を食い止め予防を徹底させるには、識字率の向上など教育文化と関連しています、ですから、私たちロータリアンは後進国の医療従事者への研修や病気や衛生的な生活習慣に関する指導など世界で毎日、何百ものプロジェクトを実施しているのです。そのうちの数例を紹介します。

- ・マラリア：2億4千万人が1年間に感染しそのうち62万人が死亡(推定)するといわれる蚊が媒介となる疾病です。RIは治療と予防を通じてマラリアのない世界を目指しています。ポリオを「0」にすれば、次はマラリア撲滅の指針が、すでに考えられています。
- ・ワクチン：定住地がない子どもたちへ種々のワクチンを投与するために、パキスタンで懸命な取り組みが行われているのです。
- ・アルツハイマー：アルツハイマー病を終わらせるために歩くという活動があります。全米のロータリアンと一緒に「アルツハイマー病を終わらせるためのウォーク」に参加し、チームを結成し、資金を集め、ロータリーの下で団結して、認知症と戦う活動です。
- ・ポリオ：携帯電話がポリオ撲滅を変えています。世界最大の公共保険の取り組みのポリオ根絶活動では、ロータリーの協力で、2018年のパキスタンでは携帯電話を5,000台パキスタンの医療従事者に支給し、携帯電話を幅広く活用し、多くの機能がすでに取り入れられています。

目の前にある問題を見逃さないことが、ロータリアンに求められている大切なことです。



疾病予防と治療月間

ロータリー財団委員会 委員長
中村 光 (宗像RC)

12月は重点分野である「疾病予防と治療月間」です。この月間は、病気の原因と影響を減らすための取り組みを推進し、世界の人々の健康と幸福の増進を目的としています。

◆ 疾病予防

世界保健機関（WHO）の2025年報告によると、世界の死因の上位を占めるのは依然として“非感染性疾患（NCDs）”です。

心血管疾患、糖尿病、認知症、がんなどにより、毎年およそ1,400万人が30～69歳の間に命を落としています。その約85%は低・中所得国で発生しています。

一方、感染症による死亡率は全体として減少傾向にあるものの、結核、HIV／AIDS、マラリアといった疾患は、なお多くの地域で深刻な課題となっています。また、近年は気候変動や薬剤耐性菌（AMR）など、新たな健康リスクも注目されています。予防の重要性は、これまで以上に高まっています。

◆ 医療サービスの現状

国連の統計によると、世界人口の半数以上はいまだに基本的な医療サービスにアクセスできません。

医師や看護師などの医療従事者の不足が続いている、特に発展途上国では約1,800万人の医療従事者が追加で必要とされています。

パンデミックや紛争、自然災害などの影響により、長年積み重ねてきた医療体制の改善が後退するケースも少なくありません。

◆ 「疾病予防と治療」分野における

ロータリー財団の目標

ロータリーは、疾病の原因と影響を減らし、人々の健康を守る活動を世界各地で支援しています。ロータリー会員は以下の活動を通じて、この目標の実現に貢献できます。

- ・地元の医療従事者の能力向上
- ・伝染病および非伝染性疾患の予防・治療プログラムの推進
- ・医療体制の整備および医療施設の支援
- ・身体障がい者へのリハビリ支援
- ・医療・公衆衛生分野における大学院レベルの奨学金支援（ロータリー財団奨学生）

これらの活動は、地区補助金・グローバル補助金などの制度を通じて実現可能です。

◆ ポリオ根絶の現状

ロータリー財団の最重点課題であるポリオ根絶は、いよいよ最終段階に入っています。2025年9月末時点では、野生株による感染が報告されているのはパキスタンとアフガニスタンの2か国のみです。

今年の感染者数は前年の62名からおよそ30名前後に減少しており、根絶は目前です。2024年秋にパレスチナのガザ地区で25年ぶりに確認された感染も、国際機関とロータリーの協力により、短期間で封じ込めに成功しました。

ロータリーは引き続き、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団などと連携し、根絶達成のために尽力しています。

◆ おわりに

疾病予防と治療の分野は、すべての人々の基本的人権である「健康への権利」を支える活動です。ロータリーは補助金やボランティア活動を通じ、地域・国際社会の健康改善に貢献しています。

クラブにおいても、例会卓話や地域奉仕を通じてこのテーマを取り上げていただき、健康の大切さを改めて共有していただければ幸いです。

一人ひとりの行動が、世界の「健康と希望」につながります。

小山田会員の紺綏褒章受章に寄せて

2025-26年度
第2700地区 ガバナー

濱野 良彦 (福岡東南RC)



おめでとうございます

日本のロータリークラブが国際的に誇れる事業が「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」の活動です。事業費は約15億643万円(2023-24年度決算)を用いて、総学生採用数は1年で約950人、これまで支援した奨学生は累計で24,830人(2025年7月現在)。その出身地は134の国と地域に及びます。日本国内では民間最大の国際奨学事業なのです。そしてその運営資金は、皆様方、ロータリアンからの浄財です。

今回は、第2700地区小山田浩定(博多イブニングロータリークラブ所属: 2011-12年度ガバナー)会員が、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への高額な寄附により、小山田会員に内閣府賞勲局より紺綏褒章が贈られることになりました。小山田会員へ心からお祝いの心をお伝えすると同時に第2700地区的米山記念奨学会委員会の皆様方へ、紺綏褒章受章までの諸手続きにご苦心されたことへの感謝を言葉にいたします。

紺綏褒章と 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

紺綏褒章は、国の褒章制度のひとつで、公益のために私財(個人であれば500万円以上、団体であれば1,000万円以上)を寄附した方に授与される褒章です。ここで私たちロータリアンが見逃してはいけない重要なことは、「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」が、公益のために私財を寄附された個人・団体に授与される「紺綏褒章」の公益団体の認定を内閣府賞勲局より、受けていることなのです。

文部科学省大臣官房人事課 栄典班 栄典第三係(令和6年4月1日)の「紺綏褒章について」の解説に寄附できる人はどのような人なのかという規定があり、それが「寄附の主体」に詳細に明記され、また、寄附を受けることができる団体や組織とはどのようなものかを「寄附の客体」に明記され、国、地方公共団体または公益団体(文部科学省関係で内閣府賞勲局の認定を受けた公益団体)と記載されていることでわかるように「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」は日本の内閣府が認めているロータリー事業であるということです。

ありがとうございます

私たち第2700地区のロータリアンは、小山田会員の快挙を祝福すると同時に、これまでの地区的米山奨学会委員会の長くて苦労の多かった紺綏褒章受章までの手続き等々でのご活動に対して、委員会の委員の皆様方へのこれまでのご苦労やご健闘に敬意をもって拍手をお送り致したいと考えています。また、米山記念奨学会への継続的なご寄付を頂いた多くのロータリアンの皆様方に対して改めて感謝いたしております。ありがとうございます。

米山記念奨学会支援で当地区最初の紺綬褒章

国際ロータリー第2700地区直前ガバナー
野崎 千尋（小郡RC）

小山田浩定パストガバナーへ授与される

公益のために多額の私財を寄附した方に授与される紺綬褒章を博多イブニングロータリークラブの小山田浩定氏（2011-2012年度ガバナー）が8月27日に受賞されました。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会（以下「当会」と略す）への寄附での受賞は第2700地区では最初のことであり、全国でも6人目の快挙であります。小山田浩定氏は当会へ毎年、米山功労者の寄附を継続しておられ、本年9月現在で第115回マルチプル米山功労者の表彰を受けておられます。

小山田浩定氏の多大なるご貢献に心より感謝を申し上げ、褒章をお慶び申し上げます。

地区米山記念奨学委員会の地道な取り組みの成果

地区米山記念奨学委員会は2020-2021年度から2024-2025年度までの5年間、地区5ヵ年計画に基づいて米山記念奨学会の地区目標の達成推進に全力を尽くしてきました。

数値目標としては普通寄附と特別寄附の合計金額を地区会員一人当たり17,000円、特別寄附者割合55%に設定致しました。5ヵ年計画の初年度で一人当たり寄附金額14,218円、特別寄附者割合26.5%でしたが、最終年度ではそれぞれ16,112円、61.5%と大幅に伸長しています。最終年度の寄附金額は5,000万円を超え、国内34地区の中で8位に輝いています。

優秀な奨学生の選考、世話クラブ・カウンセラーとの協力、セミナーの開催などの取り組みと並行して、クラブ例会に赴いて米山記念奨学会に対する理解を深める取り組みをされてきた吉田廣幸委員長をはじめ委員の皆様へ敬意を表します。

米山記念奨学会は紺綬褒章の公益団体に認定されています

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、内閣府賞勲局から「紺綬褒章」の公益団体認定を受けています。紺綬褒章とは、公益のために私財を寄附し功績顕著なる方々に対し、天皇陛下から授与される栄典です。これにより、2018年9月以降、個人の場合は500万円以上、団体・企業などは1,000万円以上を当会へ寄附していただき、定められた条件を満たした場合に、紺綬褒章の授与申請の対象となります。あらかじめ、申し出ていただいた場合には、分納による寄付も可能で（分納期限に制限はありません）。詳しくは、地区米山記念奨学委員会までお問い合わせください。



前年度に引き続いて 「地区優秀賞」を受賞

国際ロータリー第2700地区直前ガバナー
野崎 千尋 (小郡RC)

60クラブ中33クラブが 「クラブ優秀賞」を受賞

2024-25年度において、当地区では地区内60クラブ（レギュラークラブ）のうち33クラブがクラブ優秀賞（旧：ロータリー賞）を受賞されました。これはクラブの活動に対して授与される重要な賞の一つで、クラブセントラルへの目標登録とその達成が授与の指標とされています。会員の参加促進、地域社会での存在意義の維持、効率的なクラブ運営などに資する目標達成を評価し、ロータリーの活性化と次世代のための文化醸成を図ることを目的としています。

2023-24年度は43クラブがクラブ優秀賞を受賞していますので、受賞クラブ数の面では残念ながら減少しました。運用開始から2年を経たこともあり、初年度の形式的要件から内実的な評価項目・着眼点に重きが置かれたことが背景にあるようです。

各クラブの奮起が第2700地区へ 「地区優秀賞」をもたらす

地区優秀賞は半数以上がクラブ優秀賞を受賞した地区を讃えて授与されます。2024-25年度には全世界520余りの地区のうち123地区が表彰の対象となり、日本国内では34地区のうち6地区がその対象になりました。この栄誉は60クラブの皆さまがクラブの現状や特性に合わせてロータリー行動計画に基づいた真摯な取り組みをされたことによって授かったものです。全てのロータリアンに感謝を申し上げます。

クラブ優秀賞は3-Year Rolling Goals（3年間の目標）と連動性の高い一体的な取り組みです。どちらもクラブの活性化には極めて有意義なツールですので、結果に一喜一憂することなくクラブ運営のメルクマールとして積極的に取り組まれることを推奨致します。



「クラブ優秀賞」受賞クラブ [60クラブ中33クラブ受賞]

第1G	豊前RC／田川RC／行橋RC／行橋みやこRC
第2G	小倉RC／小倉東RC／門司RC／門司西RC／戸畠東RC／若松RC
第3G	直方RC／直方中央RC／遠賀RC／八幡RC／八幡中央RC
第4G	太宰府RC／福岡RC／福岡平成RC／福岡城南RC／福岡東南RC
第5G	福岡中央RC／福岡城西RC／福岡西RC
第6G	久留米中央RC／久留米東RC／久留米北RC／小郡RC／鳥栖RC／浮羽RC
第7G	大川IRC／大牟田RC／大牟田南RC／柳川IRC

2027-2028年度 国際ロータリー 第2700地区

ガバナー決定宣言



うり う みちあき
瓜生 道明

[所属クラブ] 福岡北RC
[職業分類] 電力供給

2025年8月に2700地区内全クラブに対し、月信にて「2027-2028年度ガバナー候補の推薦」を周知したところ、福岡北ロータリークラブから「瓜生道明君」が推薦されました。

当地区ガバナー指名委員会にて審議致しました結果、2027-2028年度ガバナー候補者に瓜生道明君を指名しました。指名委員会は2025年11月6日付で濱野ガバナーに「瓜生道明君」を2027-2028年度ガバナー候補者として通知しました。

つきましては、国際ロータリー細則16.010の資格を満たしている「瓜生道明君」を2027-2028年度国際ロータリー第2700地区ガバナーに任命することを決定し、会員の皆様にお知らせ致します。

2025年11月吉日

国際ロータリー 第2700地区ガバナー 濱野 良彦

2024-2025年度 ガバナー指名委員長 吉田 知弘

ロータリー歴

2009年 9月 福岡北ロータリークラブ入会
2021年-2022年度クラブ会長

略歴

1975年 3月 大阪大学大学院工学研究科
産業機械工学専攻修了
1975年 4月 九州電力株式会社入社
2012年 4月 同社 代表取締役社長
2018年 6月 同社 代表取締役会長
2025年 6月 同社 特別顧問

その他役職

2018年 5月 福岡日豪協会 会長就任
2018年 7月 公益財団法人才イスカ西日本支部 支部会長就任
2019年 9月 国連ハビタット福岡本部協力委員会 会長就任
2020年 4月 一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター
会長就任
2021年 6月 福岡カナダ協会 会長就任
2023年 2月 福岡而妙会 会長就任
2023年 5月 福岡経済同友会 代表幹事就任

2028-2029年度 ガバナー候補者の推薦について

国際ロータリー 第2700地区

ガバナー 濱野 良彦 (福岡東南 RC)

地区ガバナー指名委員会

委員長 野崎 千尋 (小郡 RC)

国際ロータリー細則第12条(12.010.)により、地区はガバナーノミニーをガバナーとして就任する日の直前24ヶ月以上36ヶ月以内(ガバナーノミニー・デジグネート)に選出することが定められています。

従って、2028-29年度ガバナーは、2026年6月末までにガバナーノミニー・デジグネートに選出されることが必要となります。

指名委員会はガバナーとして求めうる最上の候補者を探し出し、推薦する任務を負っています。

地区内の各クラブはRI細則をご参考の上、地区ガバナー指名委員会委員長(ガバナー事務所気付)へ候補者をご推薦下さいますようお願い致します。

【届出内容】

- ①候補者を推薦するクラブは例会で採択、決議し推薦書を作成の上ご提出ください。この場合クラブ幹事の署名が必要です。
※推薦書式には決まりはありませんが、推薦理由をご記入下さい。
- ②候補者の履歴、ロータリー歴、顔写真を添付して下さい。
- ③クラブは、自クラブに所属する会員を1名だけ推薦できます。
- ④候補者はクラブ会長経験者となっています。

【推薦締切】

2026年1月31日(土) 必着

【提出先】

ガバナー事務所気付

ガバナー指名委員会 委員長 野崎千尋

※ガバナー指名委員会は、候補者の中から最適任者と考えるロータリアンを指名致しますが、その選択の範囲は、地区内各クラブから推薦された候補者に限定されるものではない事をご了承ください。



ロータリー情報委員会研修会の報告

ロータリー情報委員会委員長
大賀 茂功 (大牟田RC)

毎年、恒例行事のロータリー情報委員会研修会を10月11日、福岡ガーデンパレスにて開催した。参加者は48クラブより会員76、来賓6、委員会より10の合計92名であった。テーマは「最近の国際ロータリーの動向について」とし、第1部を委員長の大賀が説明。

第2部は意見交換とした。濱野ガバナーは他地区大会に出席のため、メッセージを預かり代読させていただいた。今回のねらいとしては、国際ロータリーの動向を知っていただくとともに、今年度から規定審議会で採択されたラーニング方式による参加者が主体的かつ能動的に考える機会となるよう工夫した。そのために事前アンケート調査を実施した。

第1部では国際ロータリーの動向をポリオ、職業奉仕、社会奉仕、五大奉仕とDLP・CLP、クラブ運営関連、RI戦略計画、多様性・DEI、人頭分担金、組織構造の変革の9項目に分けパワーポイントを使用して第2部のアンケート調査につながるよう時系列に動向についての考察を説明した。

第2部では事前アンケートを行い、その結果を読み上げる形で意見交換とした。質問は、(1)個人奉仕か

ら団体奉仕へ、職業奉仕と社会奉仕の違いについて(2)親睦と奉仕はロータリーの基本からボランティア活動推奨への動向について(3)多様性・DEIの重点化傾向について(4)人頭分担金の増額が継続採択されている現況について(5)五大奉仕部門とCLP・DLPの関係について(6)3-Year Rolling Goalsと単年度制について(7)試験的プロジェクトが全世界で実施可能となり地区ガバナー制が廃止されるなど国際ロータリーの再編はあるのか？(8)クラブと国際ロータリーの関係について、上位組織としてのRIが定着しているのか？(9)ボリオ根絶をロータリーの最優先事項とするについて、以上の9項目であった。難しい質問にかかわらず多くの回答が寄せられ会員それぞれの考えが伝わり参考になったのではないかと思う。最後に今回の研修会についての感想を穴井PG、井手地区ラーニング・ファシリテーターに述べていただいた。休憩をはさみ2時間30分の研修を終了した。

研修の資料をご覧になられたい方は、委員長大賀メールshigenaru@darmax.co.jpまで発信してください。こちらから資料データを返信します。



情報委員会の様子

ガバナー公式訪問のご報告

第4グループ 福岡城南ロータリークラブ 10月1日(水)

和やかに、ともに歩むロータリー



福岡城南ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：榎本 美穂 氏 幹事：原 奈緒美 氏

会員数：49名（内女性10名）

福岡城南ロータリークラブは、昭和54年4月に創立し、47年目を迎える歴史と伝統あるクラブです。

榎本会長は、ロータリー創始者ポール・ハリス著『ロータリーの理想と友愛』の中で、「ロータリーは…種々職業を異にせる実業人が広く友愛の主義によりて結合し、まずその道徳水準を高めて自己の利益を第一とする態度を改め、もっぱら国家社会の福利に貢献するところあらんがために奉仕の精神を基調として合同し…」（米山梅吉訳）とある箇所を引用され、城南ロータリークラブでは「友愛」の精神を基本としつつ、会員同士が和やかに語らい、同じ時間を過ごし、これからもともに歩んでいきたい、という願いを込めて、今年度のクラブテーマを「和やかに、ともに歩むロータリー」とされています。

このテーマのとおり、福岡城南ロータリークラブでは会員同士の親睦活動が充実しており、先輩メンバーと

後輩メンバーとが和気あいあいとした関係を築かれており、会長ご自身も会運営で分からぬことや不安なこと等を先輩メンバーに気軽に相談しているとのことでした。

また、ボランティア活動も活発で、月1回の「フードバンク福岡」への協力や、夜間例会でのオークション開催などを通じた奉仕活動が行われています。

さらに、全国の「城南」と名のつくクラブ—具体的には広島城南ロータリークラブ、大阪城南ロータリークラブ、新発田城南ロータリークラブ—との間で「城南会」という会を設け、交流を図るというユニークな取り組みもされています。

福岡城南ロータリークラブも、他のクラブ同様、会員増強に苦労されているとのことですが、今期は6名増を目標に、例えばオークション例会をオープン例会として多くのゲストを招待するなどの工夫をされているとのことでした。個人的には、会長・幹事・SAAとともに女性会員が担当されており、和やかで温かい雰囲気のクラブだと感心いたしました。

（地区副幹事／山田 訓敬）



ガバナー公式訪問のご報告

第3グループ 八幡西ロータリークラブ

10月3日(金)

まずは知ることから始めよう！
— 例会は興味・関心を持てる交流の場 —

10月3日金曜日、八幡西ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：村山 大成 氏 幹事：安部 修司 氏
会員数：51名（内女性0名）

1967年6月に創立し、今年度59周年を迎えます。今は、メディアによって真偽不明の情報が垂れ流され、情報リテラシーの向上が求められています。そこでのマスコミに踊らされる事がないよう村山会長は、自分の目と耳で情報を集めることができるツールとして例会の利用を推奨され、クラブテーマを「まずは知ることから始めよう！例会は興味・関心を持つ交流の場」と表明されました。行動指針として・令和8年1月の第3グループIMの開催・会員の増強・会員による卓話の充実・MY ROTARYの登録率100%・60周年実行委員会の発足を挙げておられます。クラブの特徴は会員の年齢やロータリー歴の長短に関わらず会員

相互の意思疎通がなされていて、とても和気あいあいとしたクラブであることです。2018年ロータリー財団のグローバル補助金を活用した国際貢献を目指し、タイ国バンコク郊外サラブリー県に浄水設備建設のプロジェクトチームを組織しました。2021年設備が完成し引き渡され、コロナが収まった2023年2月に引き渡し式が行われ、同地域にある小中学校のトイレ改修プロジェクトによって設置された様式トイレの贈呈式も併せて行われました。これによりそれまで購入していた手術や歯科治療など医療用の水も自前で貰えるようになり地域住民にもこの水を利用してもらい衛生面、健康面に非常に良い影響を及ぼしています。トイレ環境が改善されたことで、地元住民だけでなく観光客にも快適にトイレを利用もらっています。コロナ禍の中で複数年にわたって会長、幹事、委員会が協力してこのプロジェクトを成功させたことが、クラブの結束を強くしたと感じました。

（地区幹事／土井 通吾）

ガバナー公式訪問のご報告

第4グループ 博多イブニングロータリークラブ 10月7日(火)

助け合い、奉仕しよう



博多イブニングロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：金子 弦一郎 氏 幹事：古賀 亮徳 氏
会員数：47名（内女性7名）

博多イブニングロータリークラブは、2012年6月に創立、昼の例会ではなくクラブ名の通りイブニング、18時30分からスタートするクラブです。

最年長会員は94歳、最年少会員42歳、平均年齢62.2歳で90代会員が2名、80代会員が2名、70代会員8名、60代会員9名、50代会員17名、40代会員9名です。濱野ガバナーが若い会員を増やそうとするならば、ボランティア活動をどうやるかがキーワードだとアドバイスをされていました。

金子会長は2025-26年度テーマの他に、運営スローガン《呑もう歌おう語り合おう》をあげており、具体的な取り組み目標は、1.会員間の絆を強くする楽しい例会

へ・参加したいと思える例会へ 2.会員増強 3.継続的な奉仕活動 4.DX化 5.例会以外の集まりの強化
このスローガンのもと、お酒を飲みながら和気あいあいで知り合え、例会後も中洲へ飲みに行くこともあるそうです。女性会員は全体の2割と多いのも特徴で、2025年6月にトワイライト衛生クラブも創立し、現在15名中女性が3名。クラブの10周年記念では立花高校の「いのちをつなごう委員会」保護ネコ活動への奉仕活動としてクーラーも完備された猫ハウスを建築。文化祭では会員がオークションの品を提供、入学式や卒業式にも何名かが参列されておりインタラクティブなコミュニケーションの活動をされていると感じました。

親睦活動も10月「観月家族懇親会」や3月「観桜家族懇親会」など季節に合わせた親睦会も開かれています。例会場の後方にはお酒が並び、好きなお酒を選びちょっとほろ酔い気分での例会は和やかで笑顔が溢れるクラブだと感心いたしました。

（地区副幹事／草原 祥子）

ガバナー公式訪問のご報告

第1グループ 行橋ロータリークラブ

10月8日(水)

一期一会 ご縁を大切にしましょう！
もっと楽しく、居心地の良いクラブを目指して！



10月8日水曜日、行橋ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：末松 和典 氏 幹事：養父 美和 氏
会員数：39名（内女性6名）
行橋コスマスロータリー衛星クラブ
会員数：12名（内女性6名）

行橋ロータリークラブは1963年10月18日に創立され、本年度62周年を迎えます。末松和典会長のメッセージは「一期一会 ご縁を大切にしましょう！ もっと楽しく、居心地の良いクラブを目指して！」と表明されています。奉仕活動を通じて自然と知識やスキルが身につき、親睦活動では、時に厳しくも温かい先輩方に支えられながら、気がつけば「楽しく、居心地の良いクラブ」に所属して12年が経ちました。ただ、この居心地の良さは、長年にわたる先輩方の「親睦と奉仕」の積み重ねという無形の資産のおかげでもあります。今年度も、このかけがえのないご縁を大切にしな

がら、未来の仲間へとつなげていけるクラブを目指してまいります。そして、ロータリーには「親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ」という中核的価値観がありますが、これらを支える扇の要は会員基盤です。今年度は、新会員の皆様に向けた勉強会など、しっかりとしたフォローライム体制を整え、「このクラブに入ってよかったです！」と思っていただけるよう、一層努力してまいります。と結ばれています。

またインタークラブも提唱されており、青少年交換事業は54年前から現在に至るまで実施されています。さらに、クラブ活動の一環として、新会員の強化、会員間の親睦と情報交換、ロータリー活動推進を重点に座談会形式に行う家庭集会を実施されています。2024年3月に行なわれた創立60周年記念事業においては、少年少女野球教室の開催・行橋駅に大型テレビモニター寄贈・蓑島天神ヶ浜の植樹に関する案内看板設置など社会奉仕活動も盛んに行われています。

（地区副幹事/石川 哲也）

ガバナー公式訪問のご報告

第1グループ 行橋みやこロータリークラブ 10月8日(水)

ベクトルを合わせ最善を尽くそう



10月8日(水)、行橋みやこロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：藤原 妃呂 氏 幹事：原田 和博 氏
会員数：52名（内女性3名）

藤原妃呂会長のメッセージは「ベクトルを合わせ最善を尽くそう」です。会長方針の中で、ロータリアンが抱える問題点や課題が3点あり、その一つが「会員増強」です。私たちロータリアンがいくらもっと世の中に良いことがしたいと奉仕活動を企画しても会員力がなければ実行に移しにくい環境になるという構造的な問題。もう一つは「ブランド力」エンドポリオや平和的活動を継続して行っているけれど、まだそこにロータリーが関与していることを世間に十分にされていない。その現状を変えていくためのメディア利用や広報活動をもっと積極的に計画しなければいけないという課題。最後に「連携」各自の年度がバラバラに動くのではなく3カ年計画を立て、企画・実行・反省を繰り返しながら螺旋階段を上るように好環境を起こすこと。またガバナー→ガバナー補佐→地区委員会→各クラブと速や



かに連携を取り、情報共有をしていく事で、全会員で目標に向かうための意思疎通を図るという課題があるのではないかと言われています。

そこで今年度では、クラブ内での連携力が強化できるように、3カ年計画を【子供たちの未来を明るくするクラブへ】とし、皆のベクトルを「支援を必要とする子供たち」に目を向けることで一体感を持つ。各ロータリアンが各々の立場で自分のやるべきことをやる「最善を尽くして」いただけたら行橋みやこロータリークラブが更にステップアップできるのではないかとの思いからこの会長方針としました。で結ばれています。皆様、お揃いの深紅のブレザーでお迎えいただきました。

(地区副幹事 / 石川 哲也)

ガバナー公式訪問のご報告

第1グループ 豊前ロータリークラブ

10月9日(木)

ともに築こう、成長の先にある“Good”な未来



10月9日本曜日、豊前ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：西村 幸太郎 氏 幹事：中江 俊和 氏
会員数：30名（内女性3名）

1960年1月に創立され、今年度65年を迎えます。活動地域は豊前市・築上町・吉富町・上毛町の一市三町で会員同士の交流を深めつつ、奉仕活動を行っています。幅広い年代の ロータリアンが所属し、平均年齢が57.53歳と地区では若いクラブです。クラブ最年少39歳の西村会長は、フランチェスコ・アレツォ氏が掲げた「よいことのために手を取り合おう」の“Good”を奉仕の目指すところをシンプルかつ的確に表現していると捉えました。また濱野ガバナーの「少しの成長から始まります。1.01で成長、0.99で衰退」のキーワードを「成長」と捉えました。誰しもが根源的に抱く成長への意欲を個人の内にとどめず、会員同士の絆を深め組織の力へと昇華させていき、その力が地域社会との連携を大切にしながら地域の発展



や、未来の社会づくりへとつながっていくと考えクラブ方針を「ともに築こう、成長の先にある“Good”な未来」と表明されました。社会奉仕活動として「豊かな自然プロジェクト10」の補助金を利用して3年前より求菩提山にて、森林セラピートレッキングを開催セラピーコースの整備及び森林の保全活動を展開しています。また植樹事業「被爆樹木および豊前桜」の保全活動をインター アクトクラブ（24名）と一緒に実施しています。例会の初めにシェイクハンドタイムがあり、和気あいあいとした雰囲気を作り親睦に力を入れています。

（地区幹事/土井 通吾）

ガバナー公式訪問のご報告

第1グループ 豊前西ロータリークラブ

10月9日(木)

今日こそ1歩



10月9日木曜日豊前西ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：野崎 倖嗣 氏 幹事：川崎 五郎 氏

会員数：9名（内女性3名）

1978年2月に創立され、今年度47周年を迎えられます。野崎幸嗣会長のメッセージは「今日こそ1歩」です。

2025-26年度クラブ方針の中で重点目標は会員増強を示されています。

現在会員数9名で、うち半数が80歳を超える方です。ここ数年のロータリークラブ活動の変化に追随していくのが難しく、クラブの活性化を進めるには、若い世代（50代以下）と女性会員の増強が不可欠であり今年度中最低3名以上の会員増強を最優先目標とされています。この状況を踏まえ今年度は以下の5項目を中心活動されています。

1. 今いる仲間を大事にします。 2. すこしずつ会員を増やします。（若い世代や女性を対象とした会員増強の推進） 3. 地域に役立つことを続けます。（高齢の会員にも配慮した無理のない奉仕活動の再構築） 4. クラ



バナー交換／左から 豊前西RC野崎会長、濱野ガバナー、豊前RC西村会長

ブの将来を考えて動きます。（柔軟で魅力ある例会運営と交流の活性化） 5. クラブ優秀賞を目指します。

これらの、できることを無理なく、将来をみすえて一歩ずつ実行していることに感銘を受けました。また、社会奉仕活動の一環として地元の高校と連携して、ドローン国家資格者の養成、ドローンを活用した災害時の対応、また農作業への取り組みなどを検討されています。これからも展開に期待したいと思います。

（地区副幹事／石川 哲也）

ガバナー公式訪問のご報告

第5グループ 壱岐ロータリークラブ

10月16日(木)

Pay it forward-give 1% extra (1% プラスの恩送りを!)



10月16日本曜日、壱岐ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：福山 達也 氏 幹事：山川 幸良 氏
会員数：43名（内女性3名）

1967年7月に創立され、今年度創立59年を迎られます。福山会長は、持続可能性を重視したクラブ運営の基礎作りを最重要課題と位置づけ、会員基盤の強化、親睦の深化、新世代との連携、公共イメージの向上を通じてクラブ内外に信頼と共感の輪を広げる1年としたいと考えられました。さらに創立60周年という節目を来年に控えた今こそ、これまでの歩みを振り返り未来へお恩送りする準備の年と位置づけ年度方針を「Pay it forward-give 1% extra (1% プラスの恩送りを!)」とされました。活動計画として「・会員増強と退会防止を車の両輪とした基盤強化に努める。・年齢、職業、立場を超えた共感型の親睦活動を充実させる。・インタークト等の新世代奉仕活動を地域と連携しながら推進する。・例会の出席率向上と



壱岐RC・壱岐中央RCの両クラブでお出迎え

内容充実に努める。・SNSやメディアを活用した公共イメージ向上に取り組む。・ロータリーの理念を深めるための会員研修を継続的に行う。・ボリオ根絶活動を推進する。創立60周年に向けた準備を今期から着実に進める。」を表明しています。1997年4月には、地区内で初めての壱岐プロバスクラブを提唱されました。

地域貢献として小学生駅伝大会、早朝清掃、高校生職場体験事業等を長年にわたり継続されています。姉妹提携している福岡城東クラブとも合同例会を行い、また、島内の壱岐中央クラブとも協力しながら奉仕活動や公式訪問等を行っていらっしゃいます。

（地区幹事/土井 通誉）

ガバナー公式訪問のご報告

第5グループ 壱岐中央ロータリークラブ 10月16日(木)

50周年と共に祝い、次の一步を踏み出そう



10月16日木曜日、壱岐中央ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：山内 昭人 氏 幹事：立石 新 氏

会員数：28名（内女性1名）

1976年3月に創立され、今年度50年を迎えるます。山内会長はこれまでの歴史や伝統を振り返り共に祝い、これから未来に向けてクラブの伝統である親睦と友愛をもって一步を踏み出したいとの思いから、今年度方針を「50周年と共に祝い、次の一步を踏み出そう」とされました。

壱岐ロータリークラブがスponサークラブで、当時、メーキャップ出席ができるクラブを島内にとの思いもあって、例会時間は18時30分からと壱岐クラブとは時間をずらして実施しています。イブニング例会の効果もあって、平均年齢58.3歳と地区内では若い会員の多いクラブです。



バナー交換／左から 壱岐RC福山会長、濱野ガバナー、壱岐中央RC山内会長

今期の目標を「・創立50周年の計画と実行・会員増強と維持・マイロータリーの登録・壱岐クラブとの合同親睦会の開催」とされました。青少年奉仕活動として、ジュニアソフトボール大会を年2回主催しています。社会奉仕活動として壱岐クラブと共同で年8回の早朝海岸掃除と献血推進協力会に所属し、献血の参加を呼び掛けています。

（地区幹事 / 土井 通誉）

ガバナー公式訪問のご報告

第5グループ 福岡西ロータリークラブ 10月20日(月)

Enjoy Rotary, Create the Future
ロータリーを楽しみ、未来を創ろう

10月20日(月) 福岡西ロータリークラブの公式訪問に
森ガバナー補佐、亀山地区副幹事と共に随行致しました。

会長：磯山 誠二 氏 幹事：光山 敬一 氏
会員数：正会員148名（内女性3名）、名誉会員1名

昭和31年に創立されたクラブですので、来年70周年をむかえられる歴史あるクラブです。

会員業種構成は、地元大企業・中小企業の経営者、大手企業の九州及び福岡の支社長、支店長石・弁護士・会計士等の士業の専門職等、色々な職に就かれている方々で構成されています。また、「親睦の西ロータリークラブ」と言われるだけあり同好会や趣味の会はバラエティに富んでいて、ゴルフ同好会、囲碁同好会、コーラス同好会、博多お座敷勉強会、ヨガ＆ウォーク同好会、野球部、論酒会、健康増進クラブと多岐にわたり、楽しみながら親睦交流を深められていくところが150名を有する所以であると感じました。

磯山会長は今年のテーマを「Enjoy Rotary, Create the

Future -ロータリーを楽しみ、未来を創ろう」とし、「楽しむ心」が何よりも大切でだからこそ人が集まり、繋がり、輪が広がる中から未来を創るヒントがあるはずだとし、行動方針として、「Extension & Consolidation」を掲げられ、クラブが築いてきた伝統と基盤をより確かなものとしながら、次なる飛躍に向けての拡張を図る1年としたいと言われています。11時30分から行われた会長・幹事の方々との座談会では概況をご説明頂いた上で、ガバナーからはマイロータリーへの登録推進、地区の業務への理解度の向上及び参加、サポートの依頼、ポール・ハリス・ソサエティメンバーシェアを10%にまで引きあげるアクションプラン制定等のお話があり有意義なディスカッションとなりました。例会での卓話では、濱野ガバナーは今回もマイクを使わずところどころにジョークを交えながら肉声で熱く語られ、西クラブメンバーは熱心に耳を傾けていました。最後に皆様方と集合写真を撮り、盛況のうちに閉会しています。

（地区副幹事/曾根 仁司）

ガバナー公式訪問のご報告

第2グループ 門司ロータリークラブ

10月21日(火)

魅力あるロータリアンになろう



10月21日火曜日、門司ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：大神 良彦 氏 幹事：本村 健一郎 氏
会員数：34名（内女性2名）

1934年9月に創立され、今年度90周年を迎える非常に歴史のあるクラブです。昭和13年には第70地区日本全体のガバナーに松本健次郎氏が選出されています。初代会長は、出光佐三氏です。昭和35年1960年より門司RC奨学生を開始され、開始以来給付生徒169名。現在給付生徒6名で65年間継続されている事にも歴史を感じました。クラブの特徴として、クラブの歴史を尊重しつつ、その伝統を基盤として新しい事業にチャレンジし、クラブの活性化に取り組まれています。会長方針を「魅力あるロータリアンになろう」と表明されています。また、豊かな自然奉仕プロジェクトをきっかけに「地芋プロジェクト」を一昨年より始めてい



バナー交換／左から 門司RC大神会長、濱野ガバナー、門司西RC大林会長

ます。この「地芋プロジェクト」とは、中学校3年生の皆さんと一緒に、休耕地を活用して芋の苗植えから栽培、収穫しその芋を使って、スイートポテトなどのお菓子や「地芋」という焼酎を作っています。

また、北九州市内の中学生バレーボール大会も毎年（4回目）主催され、ゲストに元日本代表の南選手も参加して地域密着の活動をされています。

（地区副幹事／中村 勇治）

ガバナー公式訪問のご報告

第2グループ 門司西ロータリークラブ 10月21日(火)

Enjoy Rotary ! ロータリーに参加し！ ロータリーを楽しもう！



10月21日火曜日、門司西ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長：大林 直幸 氏 幹事：高藤 元太郎 氏
会員数：42名（内女性0名）

1971年10月に創立され、今年度54年を迎えられます。2018年度には岡野正敏氏が親子二代での地区ガバナーに就任しておられます。クラブの特徴は、家族的な雰囲気の中で会員間の結束が強く、新会員が溶け込みやすいクラブづくりの伝統が受け継がれています。大林直幸会長からのクラブテーマとして「Enjoy Rotary ! ロータリーに参加し！ ロータリーを楽しもう！」と表明されています。

会員の皆様と共にロータリー活動に参加し、たくさんの交流を深め、ロータリーを楽しみたいとコメントされています。

また、青少年奉仕活動として、関門海峡花火大会において児童養護施設の子ども達と一緒にボランティア活動をおこなっています。また、毎月RC、RAC、IAC、



門司RC、門司西RC 合同での懇親会

3世代合同でJR門司駅前の清掃を行っており、最近では、社会奉仕委員会と共同で、地域の他の団体も含め、総勢100名を超える規模で清掃ウォーキング（門司～門司港）が定例化されています。お笑いタレントのロバートの馬場さんと共に、新プロジェクトのこぶみかん栽培し、地元の地ビール工場と提携。こぶみかんビールを新たな名物に育てるこぶみかんプロジェクトにも取り組み始められ、精力的に活動されていました。新ビールの試飲ある時は呼んで欲しいと思えるプロジェクトです。

（地区副幹事 / 中村勇治）

ガバナー公式訪問のご報告

第2グループ 小倉南ロータリークラブ 10月28日(火)

奉仕を紡いで、明日へ



10月28日火曜日、小倉南ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

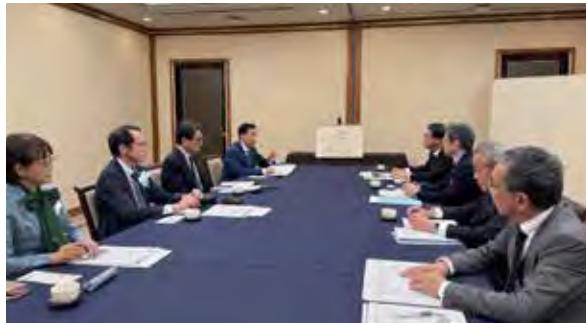
会長：渡邊 豊宏 氏 幹事：畦地 羊一 氏
会員数：55名（内女性2名）

小倉南ロータリークラブは、1969年11月に創立され、今年度で56年目を迎えます。

例会は毎週火曜日、リーガロイヤルホテル小倉で開催されています。

渡邊会長は、今年度のクラブメッセージとして「奉仕を紡いで、明日へ」と表明されています。RLIに出席された際、クラブが多くの素晴らしい奉仕活動を行っていることを改めて認識され、活動の充実と新規活動の創造の思いがメッセージに込められています。クラブメンバーが異なった視点から新たな活動を発掘し、拡大、充実していくことが、メンバーの成長となり、クラブの未来へつながるのではないかとの強い思いを感じました。

会長・幹事の方々との懇談会では、奉仕活動の状況や会員増強などの課題について意見が交わされました。小倉南ロータリークラブの奉仕活動はとても充実した印象で、特徴のある活動としては、北九州市立大



学「留学生学習成果発表会」の支援を継続して行かれています。濱野ガバナーは、大学と連携した外国人留学生の支援活動は、他クラブではあまり見られない活動ではないかと感心されました。

会員増強については、60名を目標に掲げ、会員増強委員会の体制を強化して取り組まれているとのことでした。濱野ガバナーは、ご自身の経験や他クラブの状況も交えながらアドバイスをされました。

その後の例会では、出席者の皆さんが濱野ガバナーの話に熱心に耳を傾けられていました。ニコニコBOXの紹介では、コメントの内容がとてもユニークで場が盛り上がり、会員の皆さんとの気さくな雰囲気を感じました。最後に集合写真を撮り、盛況のうちに閉会しました。

（地区副幹事／植木 善勝）

ガバナー公式訪問のご報告

第4グループ 対馬ロータリークラブ

10月29日(水)

将来を見据え持続可能なクラブ運営を目指す



10月29日水曜日、国境の島 対馬で唯一のロータリークラブである対馬ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。

会長:松原 一征 氏 幹事:岡山 磨里 氏

会員数:22名(内女性3名)

対馬ちんぐロータリー衛星クラブ

会員数:12名(内女性2名)

昨今の国際情勢を見るとき米国を中心として民主主義や国際協調、環境保全問題等が大きく変わり国際ロータリーも変容しています。そうした中で日本社会は少子高齢化、労働力不足、働き方改革、物価高騰等から、中小零細企業の倒産も増加の一途であり、ロータリークラブに参加する会員も減少する厳しい状況です。対馬クラブは、1981年4月に創立され、今年度45周年の節目を迎えますが、松原会長は、これを機に将来を見据え持続可能なクラブ運営を見直す時期であると考えていらっしゃいます。令和5年3月に対馬ちんぐロータリー衛星クラブが誕生し、若い力も



増え、新しい活動を模索中です。3カ年の継続活動として「・持続可能なクラブ運営を目指して(クラブ維持運営協議会)を設置し、例会時に協議を重ねる。・対馬ちんぐロータリー衛星クラブとの合併移行に向けての(合併協議会)を開催する。」を掲げておられます。また、通年活動事業として「1青少年奉仕活動(対馬固有の歴史の指導、普及)2社会奉仕活動(公園、海岸清掃 外)3国際奉仕活動(釜山影島 RCとの姉妹クラブ提携)4鳥栖クラブとの友好交流」を挙げておられます。特徴的な活動としては、青少年奉仕委員会が、青少年に対馬の歴史を広め、郷土愛を育む方策として、小学生を対象に「朝鮮通信使絵画展」の開催実施を予定していらっしゃいます。

(地区幹事/土井通誉)

ローターアクト活動報告



地域支援に注力

帝京大学福岡RAC 会長
上野 彰斗

帝京大学福岡ローターアクトクラブは、2023年11月に設立され、今年で2年目になります。本年度は、5月10日（日）に久留米ローターアクトクラブの皆さんとともに、久留米の池町川で清掃活動を行いました。高校生から大人まで幅広い年齢層の方々と協力し、交流を深めながら池町川をきれいにすることができます。今回が初めての合同ボランティア活動でしたが、今後も継続し、他のクラブの方々とも積極的に交流していきたいと考えています。

また、大学では今年も2025年10月18日（土）・19日（日）に開催された学園祭で、大牟田北ロータリークラブと合同で模擬店を出店しました。大牟田北ロータリークラブの方々にご協力いただき、地鶏の炭火焼き、かき氷、パンケーキを販売しました。初日はあいにくの

天候でしたが、2日間を通しての来場者は昨年よりも多く、すべての商品を完売することができました。今回得た利益は、今後の活動資金として有効に活用し、さらなるクラブの発展につなげていきたいと思います。

今後の活動方針としては、大牟田市の地域支援に力を入れていきます。今年は新たなチャレンジとして地区補助金を申請し、採択していただきました。いただいた補助金を活用して、大牟田市が抱える高齢者問題に取り組みたいと考えています。具体的には、公共施設での認知症予防講座の開催や、動物園への外出支援などを通じて、認知症予防を推進していく予定です。このように、身近な地域から活動を活性化させ、地域社会に貢献できるクラブを目指し努力していきます。





ロータリー財団補助金 宗像ス米(マイ)ル事業の開催

葦津 幹之 (宗像RC)

宗像ロータリークラブは青少年活動の一環として10年以上にわたり田植え、稲刈りの活動を行ってきました。そのような折り、国内ではコメ不足と価格高騰が起こり大混乱し、その余波は現在でも続いています。お米について長年携わっていた当クラブは、これを機にもう一度お米について勉強をすることになりました。

そもそも米は約3,000年前に日本に入り紀元前4世紀頃には国内に広がったと言われています。また昔は米を多く生産できる土地を持つことが、経済的、軍事的、政治的な力を持つことと同じになり加賀100万石、黒田50万石など通貨や権威の象徴としても使用されてきました。

11月23日は勤労感謝の日ですが、戦前までは新嘗祭と言われる日でした。現在でもこの日は新米の収穫を祝う新穀感謝の祭りが宮中や全国の神社で行われ、天皇陛下が新穀を召し上がる日もあります。

この新嘗祭の最上級の神事が大嘗祭と言われます。大嘗祭は新天皇が即位されたときのみに行われる神事で、一世一代しか行われないため践祚大嘗祭(せんそだいじょうさい)とも言われます。この大嘗祭の斎行にあたっては東日本を悠紀地方、西日本を主基地地方に分けられ、それぞれの地域で新米が作られ大嘗祭に献上されます。

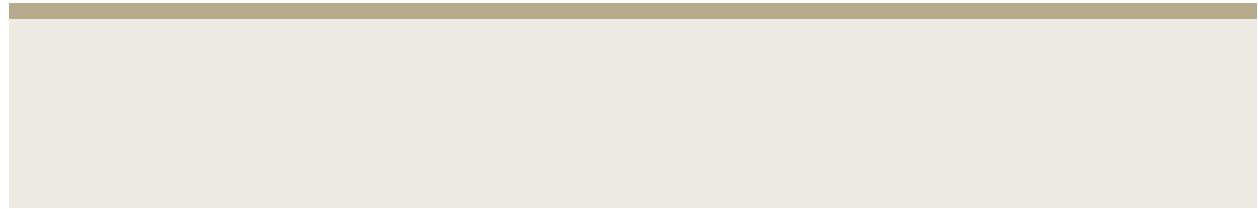
実は昭和天皇が即位された際に福岡県早良区脇山(現在:脇山中央公園)が主基地地方に選定され、大嘗祭の新米が献上された歴史があります。またこのときには大嘗祭で行われる風俗舞と言う舞が創られます。この舞は本来、大嘗祭のときのみに舞われ消滅するのですが、主基田の氏神である横山神社が宗像大社の分社であった関係から、宮内庁より特別な思し召しにより宗像大社で昭和の主基地地方風俗舞を保存されることが許され、現在も宗像大社の春秋大祭で毎



令和の大嘗祭 大嘗宮



福岡市早良区脇山の主基田につくられた祭場



年奉納され保存されています。昭和から100年の今年に再度、米について考えることになったことに意義深さを感じています。

お米が日本人にとって大切な食料であることに今も変わりありませんが、食料が経済、社会、文化など幅広い面に大きな影響を与えた国は、世界でも珍しいと思われます。自然の恵みに感謝する日本人の感性から生まれたもので、この文化は世界に誇れるものでしょう。

そのようなことに思いを馳せながら去る10月19日に宗像大社の神田の稻刈り奉仕をさせて頂きました。当日は、当クラブ会員と家族、今年発足した玄界高校インターラクトクラブ、福岡県氏子青年協議会な

ど約40名参加し、神職による抜き穂祭典を行って頂いてから、手狩りで「もち米」を収穫しました。この米の一部は伊勢の神宮にも奉納されます。

稻刈り終了後には「日本人と米について」と題して大嘗祭などの説明をさせて頂いてから、一同で盛大な直会を催しました。

今後は、収穫されたもち米で年末に餅つきとしめ縄づくりも行いたいと考えています。また宗像にはITを駆使した農業ロボットを研究している会社があり、先進的農業の勉強も行うと共に、宗像で収穫された米を地域の施設に寄付する計画です。近年、日本人の米離れが進んでいるとも言われています。これを機に日本人の米離れが止まることを願っています。





デフリンピック応援会

第4グループガバナー補佐
2025東京開催デフリンピック応援会実行委員長
今村 次美 (太宰府RC)

2025年11月に開催されますデフリンピックに向け、9月20日、「2025東京開催デフリンピック応援会」を太宰府ロータリークラブ主催、第2700地区第4グループ10クラブ協賛、その他多くのボランティアのご協力のもと、クローバープラザ(春日市)で開催いたしました。

デフリンピック出場選手8名を招き、「目で見て実感する」をスローガンに掲げ、手話通訳者6名と共に国歌斉唱、応援幕100枚を満席の会場全体に披露いたしました。応援幕は保育園、小学校、中学校、高校、大学、ロータリークラブ、諸団体など一人ひとりが手形にメッセージを書き入れていただき、5,000名を超える方々に参加頂きました。

学生のメッセージには「初めてデフリンピックのことを知りました」「聴覚に障害をもつ方々がスポーツを通じて世界に挑む話しさを先生から聞いて、本当にすごい

と感じました」など多くのメッセージが寄せられました。

教育委員会からも「デフリンピック応援会に関わらせて頂いたことで、子供たちにも教育的価値を感じていただいたと思います」とのコメントをいただきました。

また、新聞やニュースなど多くのマスコミにも取り上げていただき、知名度が低かったデフリンピックが多くの方々に知っていただく良い機会になったと思っております。

多くの方々に知っていただくことで、デファスリートの皆さんも金メダルに向け、より力をもらえたのではないかと思います。

ロータリー 11クラブが協力して、素晴らしい社会奉仕活動を行うことができました。

多大なる友情に感謝いたします。ありがとうございました。



満席の会場に100枚 5,000名以上の応援メッセージ



手話での応援の練習



多くのグループによる手話応援ダンスの披露の様子



デフリンピック選手への質問会



喜ぶデアスリー

編集後記

13年ぶりの新しいクラブが誕生し、地区の仲間がさらに広がったことをまず喜びたい。長く温められてきた構想が形となり、新たな出会いと奉仕の機会が生まれることは、ロータリーにとって最も健全な発展の姿だと感じる。新クラブの皆さまの挑戦を、既存クラブが温かく支え合う文化を引き続き築いていきたい。

併せて、ラジオ放送が順調に継続していることも大きな成果だ。声として地域に飛び出し、ロータリーを知らない人々にも価値や活動を届けるこの取り組みは、クラブの枠を超えて社会と接点を持つ重要な試みだと思う。各回、企画や出演に携わった方々の努力に敬意を表したい。

そして何より、次期ガバナーと次々期ガバナーが続けて決定したことを心から歓迎したい。地区運営の継続性が担保されたことは大きな安心であり、長期視点での施策や人材育成に取り組む土壤が整ったと言える。リーダーの決定は単なる役職選出にとどまらず、地区全体の方向性と希望を共有する機会でもある。

新しい仲間、広がる発信、確かな未来への体制。この三つの前進を糧に、私たち自身のクラブ活動も一段深めていきたい。

ガバナー月信編集
上田 真也 (福岡東南RC)

※熊本中心に聳える地元大手百貨店「鶴屋百貨店」を臨みつつ



『ロータリーの友』12月号目次 (予定)

目次



S P R E E C H

日本生まれ、世界育ちの母子手帳

～黒潮が教えてくれた世界の歩き方～

(公社)日本WHO協会理事長 中村安秀

この人訪ねて

坂井哲博さん 青森モーニングRC(第2830地区)

記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

にっぽんぶうじ

五十三次つまみ食い

久保田英男

ロータリー俳壇

◆ 夏井いつき 選

ロータリー歌壇

◆ 佐佐木幸綱 選

ロータリー柳壇

◆ 三遊亭白鳥 選

友愛の広場

80歳を過ぎたら扉を開けて外に出よう

登山挑戦が生み出す感動と一体感

今ある資源を活用できないか?

◆うちの子スペシャル

卓話の泉
微生物の力

私の一冊

尼崎西 福田晋也／吳 神垣和典／広島城南 畠本一行／

岩内 吉田栄治／熊本中央 波佐間英樹／隠岐西郷 高井初子／

長岡 高野 裕

ロータリーあるある相談室

声 9月号の感想

21
48

20
49

17
52

堺北 笠山悦夫
17
52

14
55

12
57 12
57 12
57

11
58

7
62

2
67

8-10月 RAC会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	10月 例会数	10月 出席率	期 首		8-10月				期首からの累計			My Rotary 登録率 (10/31)	目標会員数
				会員数	(内女性)	入 会	退 会	末日会員数	(内女性)	入 会	退 会	増 減		
北 九 州 地 域	小倉東RAC	2	58%	6	3	0	0	6	3	0	0	0	15%	10
	若松RAC	-	-	4	2	0	0	4	2	0	0	0	75%	-
	八幡RAC	2		12	3			14	3				100%	15
	門司西RAC	2	100%	1	1	0	0	1	1	0	0	0	100%	3
	計 (4RAC)	6	79%	23	9	0	0	25	9	0	0	0	72%	28
久 留 福 米 岡 地 市 域	福岡RAC	1	70%	23	7	1	0	24	8	1	0	1	20%	28
	福岡西RAC	1	75%	7	3	2	0	9	5	2	0	2	100%	20
	福岡南RAC	2	59%	15	6	1	0	16	6	1	0	1	20%	20
	福岡城西RAC	2	58%	6	2	0	0	6	2	0	0	0	50%	10
	久留米RAC	1	33%	6	2	0	0	6	2	0	0	0	100%	10
	福岡東南RAC	2	71%	6	4	1	0	7	5	1	0	0	62%	10
	福岡中央RAC	2	45%	10	3	0	0	10	3	0	0	0	30%	12
	帝京大学福岡RAC	2	36%	42	25	1	2	41	26	1	2	-1	59%	-
計 (8RAC)		13	58%	115	52	6	2	119	57	6	2	3	55%	110

RAC総計	クラブ数	当月						2025年7月からの累計			My Rotary登録率 (10/31)	26年7月1日 目標会員数	
		累計出席率	期首会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会	増減		
		12	69%	138	61	6	2	144	66	6	2	3	64% 138

10月度 会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	例会数	当月末 累計出席率	期首		当月			2024年度6月末日からの累計			My Rotary 登録率 (11/7現在)	26年7月1日 目標会員数		
				会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会				
1	豊前	5	78.82	30	3	0	0	30	3	1	0	1	63.33	33	
	豊前西	2	81.69	9	1	0	0	9	1	0	0	0	77.78	13	
	刈田	3	78.34	29	3	0	1	28	3	0	1	-1	82.14	30	
	田川	4	90.89	37	2	0	0	37	2	0	0	0	86.49	39	
	行橋	3	73.28	39	6	1	0	39	6	1	1	0	98.04	55	
	*衛星クラブ	2	64.13	12	6	0	0	12	6	0	0	0			
	行橋みやこ	3	52.52	52	3	0	0	50	3	0	2	-2	100.00	54	
	計 (6RC)	22	73.93	208	24	1	1	205	24	2	4	-2	84.63	224	
2	小倉	3	83.54	63	3	0	0	69	3	6	0	6	26.09	74	
	小倉中央	3	91.44	43	12	0	0	43	12	0	0	0	81.40	45	
	小倉東	4	83.28	92	5	0	0	94	5	2	0	2	70.21	100	
	小倉南	4	98.30	54	2	0	0	55	2	2	1	1	29.09	60	
	小倉西	4	82.02	45	1	0	1	45	1	1	1	0	31.11	50	
	門司	4	87.61	35	2	0	0	35	2	2	1	1	8.57	36	
	門司西	4	77.65	41	0	0	0	42	0	1	0	1	35.85	46	
	*衛星クラブ	2	80.68	11	3	0	0	11	3	0	0	0			
	戸畠	3	94.19	13	2	0	0	13	2	0	0	0	69.23	20	
	戸畠東	3	84.94	24	3	0	0	24	3	0	0	0	62.50	26	
	若松	3	81.93	20	3	0	0	21	3	1	0	1	71.43	33	
	若松中央	4	74.07	24	1	0	0	25	2	2	1	1	24.00	24	
	計 (11RC)	41	85.00	465	37	0	1	477	38	17	4	13	46.32	514	
3	飯塚	4	94.09	70	0	0	0	71	0	2	1	1	18.84	75	
	直方	3	73.43	35	4	0	0	33	4	0	2	-2	60.61	36	
	直方中央	3	83.01	29	6	0	0	29	6	0	0	0	100.00	32	
	遠賀	3	79.45	39	3	0	0	40	3	1	0	1	57.50	45	
	八幡	3	85.66	44	5	0	0	45	5	1	0	1	33.33	46	
	八幡中央	3	95.96	49	5	0	0	50	6	1	0	1	56.00	52	
	八幡南	4	87.77	47	1	0	0	49	2	2	0	2	51.02	49	
	八幡西	4	88.32	49	0	0	0	51	0	3	1	2	35.29	52	
	計 (8RC)	27	87.75	362	24	0	0	368	26	10	4	6	51.57	387	
4	太宰府	3	94.92	47	3	0	0	47	3	0	0	0	100.00	53	
	福岡	5	87.65	124	6	0	0	135	7	11	0	11	71.11	110	
	福岡平成	3	77.78	49	11	0	0	50	12	2	1	1	72.00	52	
	福岡東	4	76.54	75	18	0	0	78	18	3	0	3	67.37	100	
	*衛星クラブ	2	54.39	17	2	0	0	17	2	0	0	0			
	福岡城南	4	86.33	48	10	1	0	50	10	2	0	2	100.00	61	
	福岡南	4	68.92	90	0	0	0	95	0	5	0	5	67.92	114	
	*衛星クラブ	2	66.67	11	6	0	0	11	6	0	0	0			
	福岡東南	4	79.09	66	10	0	0	67	10	4	0	4	78.02	98	
	*衛星クラブ	2	52.63	23	2	0	0	24	2	3	0	3			
	博多イブニング	4	80.75	44	7	0	0	47	7	0	0	0	80.65	52	
	*衛星クラブ	2	90.00	15	4	0	0	15	4	0	0	0			
	宗像	4	73.94	47	5	1	0	48	5	2	1	1	58.33	52	
	対馬	5	72.73	22	3	0	0	22	3	0	0	0	5.88	36	
	*衛星クラブ	2	92.71	12	2	0	0	12	2	0	0	0			
	計 (10RC)	48	79.78	690	89	2	0	718	91	38	2	36	70.13	728	
5	福岡中央	3	87.57	51	10	0	0	53	10	2	0	2	65.15	70	
	*衛星クラブ	2	82.29	14	1	0	0	13	1	1	1	0			
	福岡イブニング	3	56.53	39	8	0	0	38	8	1	2	-1	68.42	45	
	福岡城西	3	91.26	116	0	0	0	117	0	6	1	5	56.41	120	
	福岡城東	3	79.86	22	3	0	0	21	2	0	1	-1	14.29	28	
	福岡北	3	87.79	51	5	1	0	55	6	4	0	4	61.82	58	
	福岡西	3	87.61	148	3	0	1	151	3	5	2	3	33.77	150	
	博多	3	90.95	56	6	0	0	57	5	3	1	2	68.42	64	
	壱岐	4	91.93	42	3	0	0	43	3	1	0	1	58.14	45	
	壱岐中央	4	85.95	28	1	0	0	28	1	0	0	0	53.57	32	
	糸島	4	84.21	53	1	1	0	56	2	3	0	3	53.57	60	
	計 (10RC)	35	86.30	620	41	2	1	632	41	26	8	18	53.36	672	
6	甘木	3	88.32	56	2	0	0	56	2	5	1	4	37.50	60	
	久留米	5	82.35	84	4	3	1	85	4	4	4	0	34.12	90	
	久留米中央	3	99.51	37	3	0	0	34	3	0	3	-3	73.33	54	
	*衛星クラブ	2	95.45	11	2	0	0	11	2	0	0	0			
	久留米東	3	88.76	77	7	0	0	78	7	1	0	1	33.33	80	
	久留米北	5	88.33	73	9	0	0	71	10	2	3	-1	42.25	76	
	小郡	3	93.14	47	2	0	0	46	2	0	1	-1	72.88	50	
	*衛星クラブ	2	92.86	12	0	0	0	12	0	0	0	0			
	鳥栖	4	87.79	50	6	0	0	52	6	2	0	2	46.15	60	
	浮羽	4	81.69	33	1	1	1	33	1	1	1	0	30.30	35	
	計 (8RC)	34	88.16	480	36	4	2	478	37	15	13	2	46.23	505	
7	筑後	4	95.71	30	1	0	0	30	1	0	0	0	30.00	31	
	大川	4	87.90	36	1	0	0	36	1	0	0	0	97.22	43	
	大牟田	4	89.53	64	6	1	0	65	7	1	0	1	79.69	63	
	大牟田北	5	85.36	49	2	3	0	52	3	4	1	3	75.00	59	
	大牟田南	3	83.91	28	0	0	0	29	0	1	0	1	24.14	32	
	八女	4	81.30	18	4	0	1	18	4	2	1	1	65.38	35	
	*衛星クラブ	2	100.00	8	2	0	0	8	2	0	0	0			
	柳川	4	79.93	43	4	0	0	44	5	2	1	1	88.64	47	
	計 (7RC)	30	86.57	276	20	4	1	282	23	10	3	7	65.72	310	
	総計	クラブ数	累計出席率	期首会員数 (内女性)	入会	退会	末日会員数 (内女性)	入会	退会	増減	My Rotary登録率 (11/7現在)	26年7月1日目標会員数			
			60	83.93	3,101	271	13	6	3,160	280	118	38	80	59.70	3,340

寄付認証者紹介 (10月分)

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 会員

伊藤 健一 君 鳥栖RC

2025年11月12日現在 137名

ポール・ハリス・フェロー

東 重樹 君	福岡城南RC	Multiple	永野 勘十 君	甘木RC	Multiple
林 喜一郎 君	鳥栖RC	Multiple	矢野 清博 君	甘木RC	Multiple
外山 穂也 君	糸島RC	Multiple	穴井 博史 君	豊前西RC	
北原 明彦 君	久留米北RC	Multiple	角谷 健一 君	豊前西RC	
野村 正一郎 君	久留米北RC	Multiple	川崎 五郎 君	豊前西RC	
福島 嘉三次 君	久留米北RC	Multiple	宗 晶子 君	豊前西RC	
渡辺 省三 君	久留米北RC		野崎 伸嗣 君	豊前西RC	Multiple
安部 泰弘 君	福岡城西RC	Multiple	野村 一成 君	豊前西RC	Multiple
川鍋 孝正 君	福岡城西RC	Multiple	原田 緑 君	小倉中央RC	Multiple
高木 忠博 君	福岡城西RC	Multiple	平山 敏史 君	若松中央RC	Multiple
山本 啓之 君	若松中央RC	Multiple	富永 宗嗣 君	大牟田RC	
梅野 孝美 君	甘木RC	Multiple			

米山功労者

		表彰回数			表彰回数
繩田 修 君	飯塚RC	10	井上 惣一郎 君	直方中央RC	1
田中 晃 君	飯塚RC	2	三好 孝一 君	福岡城西RC	8
濱 良一 君	飯塚RC	4	立山 由乗 君	久留米RC	3
坂本 喬 君	久留米東RC	22	津田 恵次郎 君	若松RC	5
桧枝 哲人 君	久留米東RC	31	荒井 精一 君	小倉東RC	3
井樋 聰枝 君	久留米東RC	6	松岡 功峻 君	小倉東RC	5
麻生 誠 君	福岡RC	5	土屋 直知 君	福岡RC	2
中嶋 文行 君	飯塚RC	16	中村 光雄 君	遠賀RC	10
小池 敏彦 君	久留米北RC	1	波田 賢一 君	遠賀RC	1
吉田 恭治 君	久留米北RC	1	原田 緑 君	小倉中央RC	7
末松 伸之 君	久留米北RC	1	眞鍋 博俊 君	福岡西RC	2
福川 祥史 君	久留米北RC	1	高木 春光 君	福岡西RC	3
山口 一巳 君	小倉西RC	1	中村 隆宣 君	福岡西RC	5
千々和 敬明 君	飯塚RC	15	藤島 多賢 君	久留米RC	2
鎌田 祐輔 君	直方中央RC	4	光山 一生 君	大牟田RC	1
時札 正文 君	太宰府RC	13	宮崎 智 君	大牟田RC	3

お知らせ

●メールアドレス変更

小倉南ロータリークラブ ks@2700rid.com

●新ロータリークラブ設立

福岡エアポートロータリークラブ (RI加盟日 2025.11.5)
連絡先: メール farc@2700rid.com
電話 092-643-7075 FAX 092-643-7095

例会場: 竹乃屋 福岡空港店(対面及びオンライン)

連絡先: 092-621-0020

例会日時: 第1・3 水曜日 11:15~

物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



故 井上 健一 会員
(福岡西RC)

ロータリー歴: 7年2ヶ月
逝去年月日: 2025年10月29日
享年77

10月新会員ご紹介 (9RC 13名)

グループ	クラブ名	お名前(敬称略)
1	行橋	中溝 康司
4	福岡城南	藤本 淳一
	宗像	神谷 智之
5	福岡北	福田 光伸
	糸島	青野 玄
6	久留米	佐藤 力也
	浮羽	中山 博友
	大牟田	野田 拓郎
7	大牟田北	原 大悟
		渡邊 里香
		猿渡 高啓
		檀 孝一郎
		山田 美穂

12月地区内行事予定表

4日(木)	ロータリー財団委員会
6日(土)	米山記念奨学生面接官研修、書類審査 ローターアクト会長・幹事会
9日(火)	クラブ運営支援委員会
11日(木)	ラーニング委員会
13日(土)	インターラクト委員会 RLIファシリテーター研修会(～14日) 国際青少年交換派遣・受入れ学生オリエンテーション、クリスマス交流会
20日(土)	次年度地区予算編成会議

お詫びと訂正

11月号掲載内容に誤りがございましたので、お詫びの上、訂正させて頂きます。

●4ページ「インターラクト委員長 狩野博司会員 所属RC名」
誤) 福岡東令和あけぼのRSC
正) 小倉中央RC

●最終頁「地区内行事」

11/2 誤) 直方RC創立50周年記念式典
正) 直方中央RC創立50周年記念式典

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当／部門長: 上田真也 副部門長: 草原祥子

筒丸貴行 石川龍之介 清原一貴

ロータリーの友地区代表委員／上田真也

連絡先／㈱梓書院 ガバナー月信編集局

〒812-0044 福岡市博多区千代3-2-1

TEL092-643-7075 FAX092-643-7095 E-mail: mail@azusashoin.com

国際ロータリー第2700地区
Rotary ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F

TEL. (092) 481-2650 FAX. (092) 481-2651

事務所長 E-mail : gocheef@2700rid.com

事務所 E-mail : ri2700go@2700rid.com

〈執務時間〉平日／9:30～17:00 土曜日・日曜日・祝日／休務